参考資料２－２①

2021 年度SDGs未来都市等提案書（提案様式１）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

地方公共団体の長の氏名
（共同で提案を行う者の氏名）
※　押印は不要

提案全体のタイトル	〇〇〇〇
提案者	〇〇〇〇 ※複数の地方公共団体が共同で提案する場合には、代表となる提案者に◎を付す。
担当者・連絡先	担当者の所属　〇〇〇〇 ※複数の地方公共団体が共同で提案する場合には、取りまとめ担当者を記す。 氏名　〇〇〇〇 電話番号　〇〇〇〇 ファックス番号　〇〇〇〇 メールアドレス　〇〇〇〇

- **留意事項　※提出する提案書からは本頁を削除すること。**

【文量について】

- 簡潔で読みやすい提案書となるよう意識し、**全体で 15～50 頁程度**で作成すること。
- 過度に冗長な記載とならないよう、必要な内容を簡潔に記載すること。
- 頁数の制限のある項目がありますので御留意ください。
- **「1　全体計画」部分への記載内容と、「2　自治体SDGsモデル事業」部分への記載内容については、重複した記載とならないよう御留意ください。**
- 参考資料については添付不可とする。なお、提案内容と関連性のある情報について、記載箇所への注記として、提案書内へ公表されているホームページ URL の記載等をすることを妨げるものではないが必要最小限とすること。

【体裁等について】

- 文字は注記、解説、表中の記述等を除き原則として 11 ポイント以上の大きさとすること。
- 文章の語尾は「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一すること。
- 改ページの位置は変更しないこと。
- 必要に応じ、図や画像を使用して作成すること。
- 必要に応じ、客観的、定量的なデータを記載すること。
- 地域固有の事情の説明等で文章が長くなる場合については、必要に応じ、「解説」として各記載欄の末尾に付記すること。
- 本フォーマットに記載された、各項目名は、変更せず作成すること。

【その他】

- SDGs未来都市に選定された場合、提案書の内容を基にSDGs未来都市計画を作成頂くが、提案書の内容とSDGs未来都市計画の内容に相当程度の齟齬が生じることはできない。ただし、自治体SDGs推進評価・調査検討会や自治体SDGs推進関係省庁タスクフォース等からの助言等への対応のために生じる齟齬は、この限りではない。

参考資料２－２①

※改ページ

1. 全体計画（自治体全体でのSDGsの取組）

1.1 将来ビジョン

（1）地域の実態
（地域特性） ○○○

（3）2030 年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット

（経済）

ゴール、ターゲット番号	KPI	
アイコンをここに貼り付け ○，○	指標：○○○○	
	現在（○年○月）：○○○○	2030 年：○○○○
アイコンをここに貼り付け ○，○	指標：○○○○	
	現在（○年○月）：○○○○	2030 年：○○○○

○○○○

参考資料２－２①

（環境）

ゴール、ターゲット番号	KPI	
アイコンをここに貼り付け ○，○	指標：○○○○	
	現在（○年○月）： ○○○○	2030 年： ○○○○
アイコンをここに貼り付け ○，○	指標：○○○○	
	現在（○年○月）： ○○○○	2030 年： ○○○○

○○○○

参考資料２－２①

1.2　自治体SDGsの推進に資する取組

（1）自治体SDGsの推進に資する取組

① ○○○○○

ゴール、ターゲット番号	KPI	
アイコンをここに貼り付け　○，○	指標：○○○○	
	現在（○年○月）： ○○○○	2023 年： ○○○○

・○○○○○
　○○○○○

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

③ 〇〇〇〇〇

ゴール、ターゲット番号	KPI	
アイコンをここに貼り付け 〇，〇	指標：〇〇〇〇	
	現在（〇年〇月）：〇〇〇〇	2023 年：〇〇〇〇

・〇〇〇〇〇
　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

参考資料２－２①

（3）全体計画の普及展開性
（他の地域への普及展開性） ○○○

参考資料２－２①

1.3 推進体制

（1）各種計画への反映

1. ○○○○
○○○○

参考資料２－２①

（3）ステークホルダーとの連携
1. 域内外の主体 ○○ **2. 国内の自治体** ○○ **3. 海外の主体** ○○
（4）自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

参考資料２－２①

2. 自治体SDGsモデル事業 （特に注力する先導的取組）

2.1 自治体SDGsモデル事業での取組提案

（1）課題・目標設定と取組の概要

（自治体SDGsモデル事業名）

○○○

○○○

参考資料２－２①

①－1　〇〇〇〇
　〇〇〇〇

参考資料２－２①

（３－２）三側面をつなぐ統合的取組による相乗効果等（新たに創出される価値）

（３－２－１）経済⇔環境

（経済→環境）

KPI（環境面における相乗効果等）	
指標：〇〇〇〇	
現在（〇年〇月）： 〇〇〇〇	2023 年： 〇〇〇〇

〇〇〇〇

（社会→経済）

KPI（経済面における相乗効果等）	
指標：〇〇〇〇	
現在（〇年〇月）： 〇〇〇〇	2023 年： 〇〇〇〇

〇〇〇〇

（4）多様なステークホルダーとの連携

団体・組織名等	モデル事業における位置付け・役割
○○○○	○○○○

（5）自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

（事業スキーム）

○○○○

（6）自治体SDGsモデル事業の普及展開性

（他の地域への普及展開性）

〇〇〇

参考資料２－２①

（8）スケジュール

	取組名	2021 年度	2022 年度	2023 年度
統合	○○○○			
経済	○○○○			
社会	○○○○			
環境	○○○○			